

お詫びと訂正

『医療検査と自動化』第49巻 Suppl. 1

「極端値・パニック値対応マニュアル Ver. 2」における記載の誤りについて

『医療検査と自動化』第49巻Suppl.1「極端値・パニック値対応マニュアル Ver. 2」（2024年5月30日発行）にて、記述に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、以下のよう
に訂正をいたします。

◆訂正箇所

p.26

Ⅱ 考慮すべき検査結果の変動要因

5) 検体の保存条件

①全血で長時間放置

【誤】

・血球がグルコースを消費することによる Glu 高値

【正】

・血球がグルコースを消費することによる Glu 低値

2024年6月17日

一般社団法人 日本医療検査科学会
「医療検査と自動化」編集委員会